



ポプラと風 46号

2026 New Year

Wind with POPLAR

<https://poplar-group.jp>



迎春

新年のご挨拶

社会福祉法人池田さつき会 理事長
ポプラグループ 代表

伊丹谷 五郎

新年あけましておめでとうございます。

旧年は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申しあげます。ポプラグループは今年で創立二十二年目を迎えます。介護保険制度が創設されて二十六年、今や政府は介護保険に頼らない施設運営をと望んでおり、介護運営はこれから大きく変化していきます。一層介護のレベルを上げ、お客様（入居者様）に選ばれる施設づくりを求められています。

幸いポプラグループは、優秀な介護人材を育成する学校、ポプラ学園を持っています。併せて、多様な施設を持ちスタッフのレベルアップ及びマネージャーの教育ができる環境を備えています。

お客様、ご家族様が「ポプラで良かったなあ」と言われる施設づくりをしたい！

医療・看護体制の充実で、北摂で一番と言われる施設づくりをしたいと考えておりますので、本年も変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。そして、スタッフの皆さん、どうか今年一年、一歩でも二歩でも成長できるように共に頑張りましょう。



POPAR 冬のイベント

各施設で開催したイベントの一部をご紹介



12/17 デイ東山

利用者様がキーボードを担当した
バンドや、ハンドベルによるクリ
スマスソング演奏。社交ダンスを
組み合わせた寸劇にプレゼント抽
選会など、午前・午後と通して1
日中楽しんでいただきました。



12/18・19 シニアスクール 脳部

スタッフにまつわるクイズでは、
思ひぬ特技にお客様も職員もびっくり。
大きなイベントでは昼食も
デザートもスタッフの手作り。ホ
ワイトシチューやロールケーキが
大好評でした。



12/21 有料老人ホーム レリーサ

ご家族様にもお越しいただき、特
製フォトブースで記念撮影。
生活者様と家族様が一緒になって
歌い、ケーキを召し上がってい
ただき、楽しい時間を共有してい
ただきました。



百寿の お祝い

特別養護老人ホーム
ポプラ上新庄



11月28日、特別養護老人ホーム
ポプラ上新庄で、100歳を迎えたY様のお祝いの会を開催しました。当日は6名のご親族様に加え、同じフロアで生活をされている方々にもご参加いただき盛大におこないました。施設管理者からのお祝いのメッセージに続いてY様の人生のあゆみを映像と共にご紹介。ご家族様からお言葉を頂戴した後、一緒にくす玉を割っていただき、施設からプレゼントをお贈りしました。続いて、列席の生活者様と一緒にスタッフによる出し物（ジェスチャーゲーム）を楽しんでいただきました。ちょっとクセのあるジェスチャーもありま↗

↘したが、大いに賑わいました。そ
の後、ハッピーバースデーの歌と
共にお誕生日ケーキをプレゼン
ト。ご家族様と一緒にローソクを
消していただき、列席の生活者様
も一緒にケーキを召し上がってい
ただきました。特養上新庄のオ
ープン時からご利用いただき、一時
は体調を崩された時もあったY
様。これからも茶寿、皇寿に向
けてお支え続けてまいります。



12/19・20デイ刀根山

女装で踊ってバルーンアートや、TikTokダンスにハンドベル。スタッフが次々と華やかなクリスマスのパフォーマンスを披露。そして最後はお客様も一緒になって、河内節!?の大合唱で盛り上りました。



12/23デイ神田南

お客様にクリスマスケーキを作つて召し上がっていただきました。真剣な表情で、クリームを盛つて、盛つて、盛つて…。別腹にも収まらない大きなケーキ作りで、楽しい時間をお過ごしいただきました。



12/25デイ神田

お客様と一緒にクリスマスソング、冬の季節に因んだ歌に続いて、六甲おろしを合唱。おやつを挟んで、ラオス出身の職員のダンスに社交ダンスと、国際色と地域色が豊かなクリスマス会となりました。



これまでのご愛顧に感謝して

忘年会と卒業式

デイサービスセンター
ポプラ神田



12月30日、デイサービスセンターポップラ神田の最終営業日に、忘年会と卒業式を開催しました。まずは忘年会ということで、外国人スタッフの民族舞踊と社交ダンスのコラボレーション。続いて、管理者も加わっての二人羽織。ざるそばを食べる、食べさせる姿に「懐かしい」、「こんなに笑ったの久しぶり」と大変喜んでいただきました。さらに続いて、スタッフによる歌舞伎！連獅子の毛振りは中々うまく回らなかったのですが、お客様から暖かい拍手をいただきました。おやつを挟んで卒業式。お一人ずつ名前をお呼びし、卒業証書を授与させていただきました。大半のお客様がデイ神田南で引き続きご利用いただくのですが、授与の途中で「私は留年させてほしい」そんな声も↑

聞こえ、この施設が如何にご愛顧いただいていたか実感しました。卒業証書授与の後は管理者のピアノ伴奏でお客様と一緒に「上を向いて歩こう」と「また逢う日まで」を合唱。帰り際にお客様同士が「また来年ね!」と言い合う姿は冬休みに入る学生のようで、ポップラとしてこれからも関わっていくことの喜びと継続支援の責任を感じました。



日本人と変わらぬ「人財」



12月4日、法人本部のマリシェルが大阪中の島で開催された、関経連ABCプラットフォーム主催のセミナーにシンポジニストして登壇しました。当日は数多くの医療・福祉関係者、

特に経営層が集まった中、外国人介護人材を一時の労働力ではなく長い目で見てほしい、日本人と同様にキャリアパスを考えてほしいと訴えました。参加した方はマリシェルが職場で信頼を得るために工夫した話などをメモを取っている方多く、会の終了後は具体的なアドバイスを求める方の列が、会場が閉まるまで続いていました。



支える
人



(ショートステイボーラ上新庄
ユニットリーダー
タマンダンバル)

■介護の仕事の面白さは?

今、ショートステイにいるのですが、ご利用者やご家族からいろんな話を聞くことができて、それを自分の人生にフィードバックできる点がとても面白いと思います。そういう面からショートステイでの勤務は楽しいです。

■リーダー業務について

通常の介護に加えて、相談員がご家族からヒアリングした要望を聞き、それをスタッフの方々と共有したり、シフト作成や備品の管理など事務所とのやり取りもしています。介護業務とリーダー業務が重なり時間が足りない時は辛いと感じることもあります。

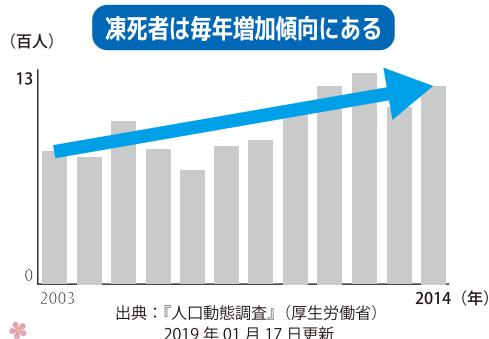
■今後や将来について

今のリーダー業務もより高いポジションを目指したいですが、経験したことを他のスタッフに指導するようなこともしてみたいです。

実は熱中症より多い! 低体温症

毎年、熱中症によって亡くなる人を上回る、1000人を超える人が「低体温症」を原因として亡くなっています。

年間凍死者数の推移



出典:『人口動態調査』(厚生労働省)
2019年01月17日更新

問い合わせ
ご相談は

担当ケアマネジャーもしくは
正五会訪問看護ステーションまで



低体温症で搬送された高齢者のうち
7割以上が屋内での発症

2015年に日本救急医学会が行った調査によれば全国の救急医療機関91施設に低体温症で搬送された705人のうち、屋内での発症は517人と、7割以上を占めました。



出典:『本邦における低体温症の実際』(日本救急医学会)
2019年01月17日更新

**「低体温症」は本人が
自覚しにくい!**

高齢者の場合、熱中症などの原因と同じように、電気代の節約や「このくらいの寒さなら我慢できる」などと考え、暖房を活用しない人が多いと言われています。そのため、部屋の温度調節は本人任せにするのではなく、周囲の人が意識的に行なうことも必要です。また、日頃からできる対策として、高齢者本人の様子、身体状態をチェックすることが重要です。

(みんジョブ、ニッポンの介護 2019年1月17日掲載より引用)

TEL.072-734-6901

より良いサービスを目指して—

デイサービスセンター ポプラ神田
デイサービスセンター ポプラ神田南

統合のお知らせ



デイサービスセンター ポプラ神田、神田南を統合し2026年1月5日より、新しいデイサービスセンター ポプラ神田南としてスタートすることとなりました。新しい神田南は「カフェなデイ」をコンセプトに、設備の再整備とサービスのブラッシュアップを実施。カフェ時間という、デイサービスでの過ごし方の選択肢を増やすことで、サービスの質の向上を目指してまいります。

デイサービスセンター ポプラ神田、神田南を統合し2026年1月5日より、新しいデイサービスセンター ポプラ神田南としてスタートすることとなりました。新しい神田南は「カフェなデイ」をコンセプトに、設備の再整備とサービスのブラッシュアップを実施。カフェ時間という、デイサービスでの過ごし方の選択肢を増やすことで、サービスの質の向上を目指してまいります。

編集後記

北風、南風、微風、強風、追い風に向かい風。風にまつわる言葉は様々あるけれど、向かい風は総じて人気がない。落語の枕などで向かい風が強くてと、遅刻の言い訳に使われるぐらいしか人に歓迎されることが無いように思います。けれど、かの自動車王も言っていたように、飛行機が飛び立つためには、飛躍の為には向かい風が有効です。時と共に風向きも変わる。その時、向かい風こそを掴みたい。けれど、向かい風の中を進むには力がいる。その力をグループの団結で生み出し、飛躍の年としたいと思います。

